

スキーマ アップグレード設定資料

2210E(ver.1.59)

発行日	2022/11/07
最終改訂日	2022/11/24

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. アップグレード前のバージョン確認	3
2. アップグレード手順	4
3. 設定内容	7
3.1. 前提	7
3.2. グローバル選択リスト値セットの追加	8
3.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート	10
3.4. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集	13
3.5. ページレイアウトの割り当て	16
3.6. ページレイアウトの項目配置変更	19
3.7. ページレイアウトのアクション変更	24
3.8. ページレイアウトの関連リスト配置変更	27
3.9. オブジェクトの選択リスト項目の変更	31
3.10. レポートタイプに追加する	33

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2022/11/07	1.59	発行
2022/11/24	1.59	ページレイアウトの項目配置変更 仕入のページレイアウト名を『UM販売管理 Purchaseレイアウト』に変更

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. アップグレード前のバージョン確認

アップグレード前に現在のスキーマバージョンの確認をしてください。設定するバージョンを把握するために必要です。

<手順>

- 1) 設定メニューより、ホーム > の「インストール済みパッケージ」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「インストール済みパッケージ」と入力すると簡単に見つけられます。
- 2) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。パッケージ名[snps_um_schema] レコードの、バージョン番号 を確認してください。

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、タブ、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーション、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの権限があるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日
アンインストール	UMSalesManagement	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:21
アンインストール	UMGanttChart	Synapse Innovation Inc.	1.4	um_gantt	2022/03/11 10:47
アンインストール	UMWarehouseManagement	Synapse Innovation Inc.	1.1	snps_um	2022/02/21 14:54
アンインストール	snps_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2022/02/21 14:23
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.12.1	snps_um	2021/10/11 21:19
アンインストール	snps_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.13	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snps_um	2021/10/11 21:14
アンインストール	snps_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snps_um	2021/10/11 21:15
アンインストール	snps_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.5	snps_um	2021/10/11 21:14

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

2. アップグレード手順

パッケージURL:

Schema ver1.59.1

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000004Nxa8AAC>

<手順>

1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**

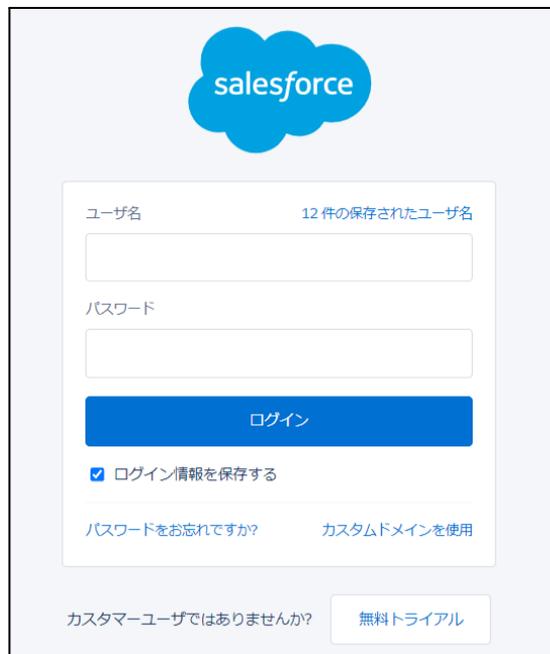
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。

例)

<https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>

2) 上記のパッケージURLにアクセスします。

3) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a login form with the following elements:

- ユーザ名** (Username): A text input field with a dropdown arrow and the text "12件の保存されたユーザ名" (12 saved usernames) to its right.
- パスワード** (Password): A text input field with a dropdown arrow.
- ログイン** (Login): A blue button.
- ログイン情報を保存する** (Save login information).
- パスワードをお忘れですか?** (Forgot your password?) and **カスタムドメインを使用** (Use custom domain) are links below the login button.
- At the bottom left: **カスタマーユーザではありませんか?** (Not a customer user?).
- At the bottom right: **無料トライアル** (Free trial).

4) アップグレード実行画面が表示されます。

※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。
- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合はONにします。
- c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アップグレード snps_um_schema

コメント作成者 Synapse Innovation Inc.

i 以前のバージョンがインストールされています。既存のデータを保持したままアップグレードできます。
インストール済み: ver 1.0.0 (1.0) 新しいバージョン: ver 1.0.0 (1.0)

管理者のみのインストール

すべてのユーザーのインストール

特定のプロファイルのインストール...

! Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールします。

 Salesforce の AppExchange パートナープログラムの一環として配布できない Salesforce 以外のアプリケーションをインストールすることに同意します。

アップグレード キャンセル

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

その他の詳細 コンポーネントを表示

- 5) アップグレード完了後、画面に [アップグレードが完了しました] とメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。
 下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。



- 6) [インストール済みパッケージ] ページが表示されます。インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。



3. 設定内容

スキーマの変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

3.1. 前提

3.1.1. アップグレード対象のUM製品のリリースノートのURLの実行がすべて完了してから実施ください。

各設定内容には設定対象の表を作成しており、対象のアプリケーションに●をつけています。
アップグレードしたUM製品に●がついている設定内容は必ず設定してください。

例) 下記の場合はUM工程進捗をアップグレードした場合には必ず設定してください。

アプリケーション		
工程 進捗	販売 購買	WMS
●	—	—

3.1.2. 下位バージョンから現在のバージョンまでの設定がすべて完了してから実施ください。

現在のバージョンの設定の前に、[アップグレード前のバージョン確認] で確認したバージョン(=下位バージョン)からアップグレード後のバージョン(=現在のバージョン)までの設定を行ってください。
設定内容は各バージョンの「スキーマアップグレード設定資料」の設定内容を参照してください。

(対象バージョン例)

下位バージョンが 1.0 、現在のバージョンが 1.2 の場合は、ver1.1、ver1.2 の2バージョンの設定が必要です。

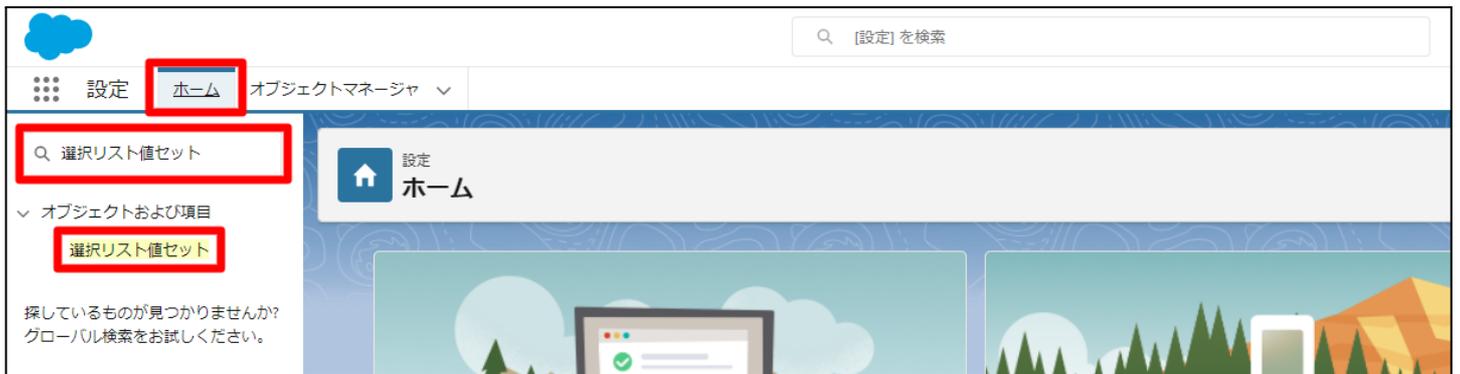
3.2. グローバル選択リスト値セットの追加

下記表のグローバル値セットに選択リスト値を追加します。

グローバル値セット 表示ラベル	選択リスト値	API 参照名
ItemDivValue (品目区分)	Other	※API参照名の変更は不要

<手順> (例) Event Div ValueにLot Changeを追加

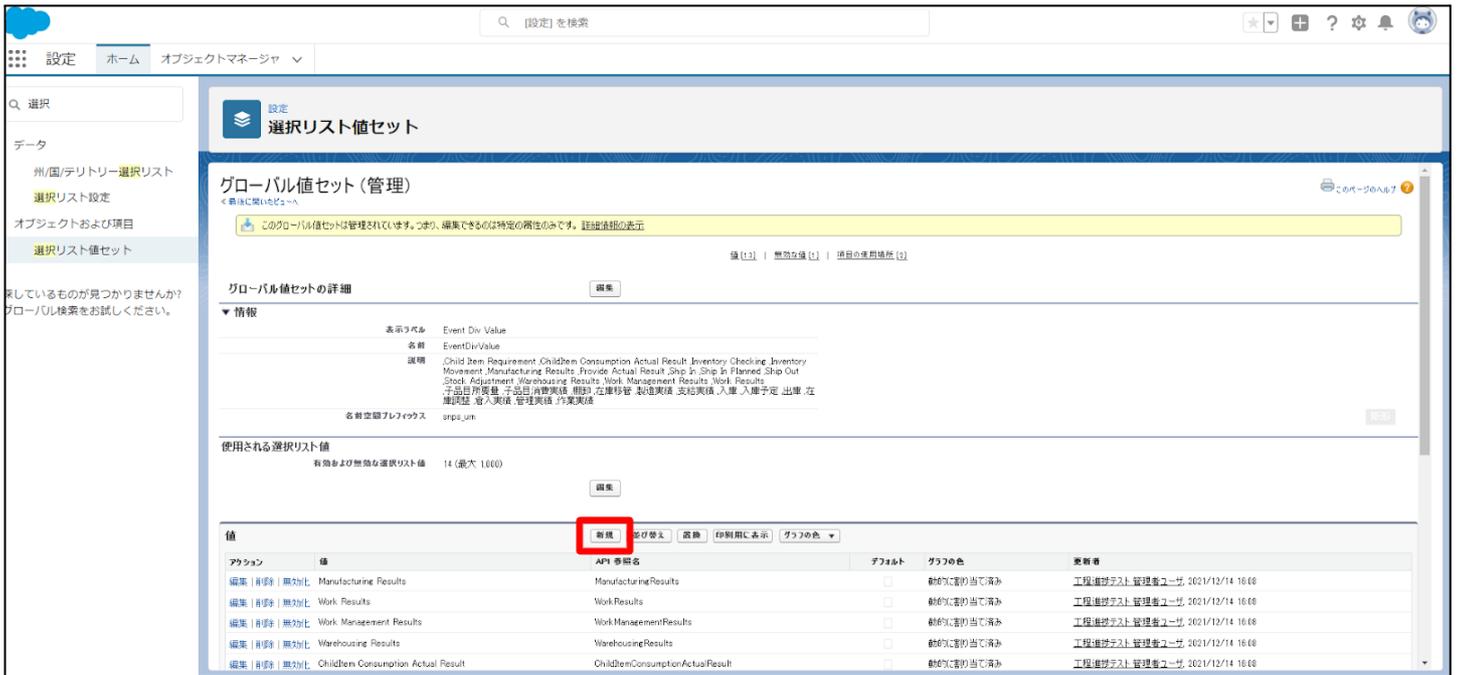
- 1) 設定メニューより、ホーム >の「選択リスト値セット」をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「選択リスト値セット」と入力すると簡単に見つかります。



- 2) [選択リスト値セット] ページが表示されます。[グローバル値セット] セクションの該当の表示ラベルをクリックします。
※索引をクリックすると簡単に見つかります。



- 3) [グローバル値セット(管理)] ページが表示されます。[値] セクションの「新規」ボタンをクリックします。



- 4) [選択リスト値の追加] ページが表示されます。入力欄に追加する選択肢を入力し、「このグローバル値セットを使用するすべてのレコードタイプに新しい選択リスト値を追加します。」チェックボックスをONにして、「保存」ボタンをクリックします。
※入力欄には複数の選択肢を一括入力することができます。改行して入力してください。



3.3. グローバル値選択リストの翻訳ファイルのインポート

本アップグレードでの翻訳ファイルバージョンは「ver.1.59」となります。

<差分の翻訳ファイルの適用手順>

※ [[グローバル選択リスト値の追加](#)]を事前に行ってください。

- 1) シナプスイノベーションのHPの [シナプス製品サポートページ] を開きます。
<https://www.synapse-i.jp/support/snps>
- 2) [シナプス製品サポート会員限定コンテンツはこちら] の「ログインページへ」ボタンをクリックし、ログインしてください。



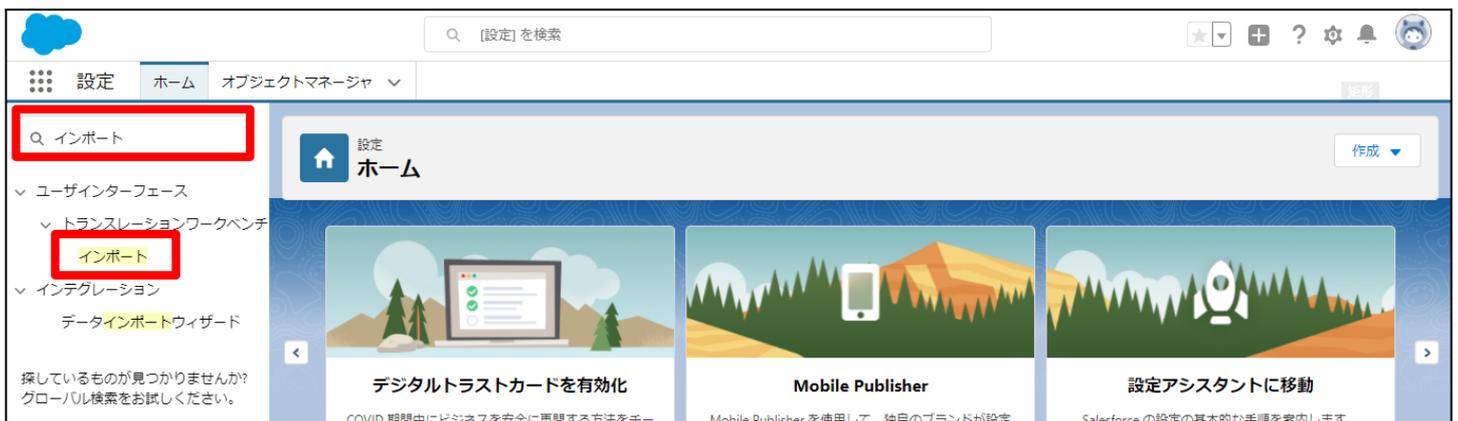
3) 「フォーマットページへ」ボタンをクリックします。



4) 必要なアップグレード用翻訳ファイルをダウンロードしてください。

5) 適用する環境の設定メニューより、ホーム >の「インポート」をクリックします。

※ クイック検索 ボックスに「インポート」と入力すると簡単に見つかります。



6) [インポート] ページが表示されます。「ファイルを選択」ボタンをクリックして起動する画面に 手順 4)でダウンロードしたファイルを選択し、「インポート」ボタンをクリックします。

設定
インポート

インポートを開始する前に、次の手順を実行します。

1. 目的の言語ごとに個別のファイルを作成し、キーと翻訳のみを含めます。
2. この翻訳のインポートの言語を指定します。有効な言語コードを使用してください。
 - sfdxファイルでは、fileタグの target-language 属性を使用します。たとえば、<file original="Salesforce" source-language="en_US" target-language="en_US" translation-type="metadata" datatype="xml">です。
 - stfファイルでは、言語コードを更新します。たとえば、[Language code: es]です。
3. インポートする前に、インポートファイルを UTF-8 文字コードで保存します。

ステップ 2. ファイルを ZIP で圧縮 (省略可能)

複数言語ファイルをアップロードする場合は、より簡単にインポートできるようにすべてのファイルをまとめて zip できます。

ステップ 3. ファイルを選択してアップロード

ファイルを選択してください。

ファイルを選択 選択されていません

ステップ 4. ファイルのインポート

インポート

- 7) インポート完了のメールが届くことを確認してください。メールの件名が「翻訳のインポートに失敗しました」の場合は、お手数ですが、下記のいずれかを何度かお試しください。
- ・再度、手順 6) を実行する。
 - ・1度ログアウトし、再度ログインの上、手順 6) を実行する。

OBZo0000000KyjG Sandbox: 翻訳のインポート完了 外部 Salesforce x

翻訳のインポート < >

To 自分

10月19日(火) 23:27 (3日前) ☆ ← ⋮

英語 > 日本語 > メッセージを翻訳 次の言語で無効にする: 英語 x

インポートのために 2021/10/19 23:27:26 JST に送信された picklistValue.stf 翻訳ファイルが完了しました。
以下のファイルのインポートに成功しました。 picklistValue.stf

よろしくお願ひ申し上げます。
Salesforce トランスレーションワークベンチ

あなたは [redacted] で [redacted] として登録されています。
質問がある場合や、サポートが必要な場合は、Salesforce カスタマーサポートにお問い合わせください。

返信 転送

3.4. カスタムメタデータ型項目の追加削除によるレイアウト編集

下記表のカスタムメタデータ型項目の追加削除に伴い、レイアウトの編集を行います。
設定することで、追加項目が使用できるようになり、削除項目が使用できなくなります。

カスタムメタデータ型 表示ラベル	ページレイアウト	追加／削除	項目
UMDメイン設定	UMDメイン設定レイアウト	追加	購買オーダー一覧表示バッチ件数 (ProvidePurchaseOrderRequestSearchSize)
		追加	出荷確定・入荷確定バッチサイズ (ExecuteBatchSize_ComfirmShipRecieve)
		追加	出荷予定・入荷予定作成バッチサイズ (ExecuteBatchSize_CreateShipRecieve)
		追加	デジタルピッキングバッチサイズ (ExecuteBatchSize_DigitalPicking)
システム制御	System Controlレイアウト	追加	半角ロットフラグ(HalfWidthLotFlg)
		削除	出荷確定・入荷確定バッチサイズ (ExecuteBatchSize_ComfirmShipRecieve)
		削除	出荷予定・入荷予定作成バッチサイズ (ExecuteBatchSize_CreateShipRecieve)
		削除	デジタルピッキングバッチサイズ (ExecuteBatchSize_DigitalPicking)
		追加	原価表示フラグ (Cost_Display_Flg)

<手順>(例)システム制御

- 1) 設定メニューより、設定 > カスタムメタデータ型をクリックします。
※ クイック検索 ボックスに「カスタムメタデータ型」を入力すると簡単に見つかります
- 2) 「該当の表示ラベル」をクリックします。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

Q. カスタムメタデータ型

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
カスタムメタデータ型

すべてのカスタムメタデータ型 このページのヘルプ

カスタムメタデータ型では、レコードがデータではなくメタデータになる独自の設定オブジェクトを作成できます。通常、これらは環境間での移行、パッケージ化、およびインストールが必要なアプリケーション設定を定義するために使用されます。
カスタムオブジェクトまたはカスタム設定でレコードからアプリケーションを作成する代わりに、カスタムメタデータ型を作成して、メタデータレコードを追加できます。この方法では、メタデータのすべての管理可能性（パッケージ、リリース、アップグレード）が確保されます。カスタムメタデータレコードを加工しても、SQL 照会にカウントされません。

アクション	表示ラベル	インストール済みパッケージ	名前空間プレフィックス	表示	API 参照名	レコードサイズ	説明
レコードの管理	Batch Execution Result Destination	snps_um	snps_um	公開	snps_um_BatchExecutionResultDestination_mdt	251	
レコードの管理	Certification	snps_um	snps_um	公開	snps_um_Certification_mdt	906	
レコードの管理	Http Request Settings	snps_um	snps_um	公開	snps_um_HttpRequest_Settings_mdt	1476	
レコードの管理	Jw Connect Settings	snps_um	snps_um	公開	snps_um_JwConnectSettings_mdt	456	
レコードの管理	SObject Event Trace Availability	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SObjectEventTraceAvailability_mdt	161	
レコードの管理	SObject Stock Control Availability	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SObjectStockControlAvailability_mdt	161	
レコードの管理	UM Grant 設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMGrantSetting_mdt	151	
レコードの管理	UM リガ設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMRiggerSetting_mdt	151	
レコードの管理	UM ドメイン設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMDomainSetting_mdt	475	
レコードの管理	UM 処理バッチ処理最大件数	snps_um	snps_um	公開	snps_um_MaxNumberBatchProcessesSetting_mdt	144	
レコードの管理	UM 処理待ち設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_UMProcessSetting_mdt	850	
レコードの管理	システム制御	snps_um	snps_um	公開	snps_um_SystemControl_mdt	215	システム制御用メタデータ
レコードの管理	商品マスタ Name 品番自動設定	snps_um	snps_um	公開	snps_um_ItemNameAutoSetting_mdt	181	

- 3) 該当のカスタムメタデータ型の詳細ページが表示されます。ページレイアウトセクションの該当ページレイアウトのアクション「編集」リンクをクリックします。

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

Q. カスタムメタデータ型

カスタムコード

カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
カスタムメタデータ型

編集 詳細レコードレコード ID Protected ナamespace Prefix
編集 名前空間プレフィックス Namespace Prefix テキスト

カスタム項目 新規

アクション	項目の表示ラベル	API 参照名	インストール済みパッケージ	データ型	項目管理可能性	インデックス付き	制御項目	更新者
編集	Account Trans File	snps_um_AccountTransFile_c	snps_um	チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	AR Balance Calculated	snps_um_ARBalanceCalculated_c	snps_um	チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/27 11:10
編集	Completed product inventory setting	snps_um_CompletedProductInventorySetting_c	snps_um	選択リスト	登録者が編集可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/19 17:31
編集	Number of days to deploy control order	snps_um_NumOfDaysDeployControllingOrder_c	snps_um	数値(4, 0)	アップグレード可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/27 11:10
編集	Stock Allocate File	snps_um_StockAllocateFile_c	snps_um	チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	UMMS File	snps_um_UMMSFile_c	snps_um	チェックボックス	登録者が編集可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/03/08 12:37
編集	廃止	snps_um_AccountTransFile_c	snps_um	チェックボックス	アップグレード可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/27 11:10
編集	廃止	snps_um_UMMSFile_c	snps_um	チェックボックス	アップグレード可能			工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/27 11:10

削除済み項目(0)

入力規則 新規

入力規則が定義されていません。

ページレイアウト 新規 ページレイアウトの割り当て

アクション	ページレイアウト名	インストール済みパッケージ	作成者	更新者
編集	削除 System Controlレイアウト	snps_um	工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/02/22 15:16	工程進捗テスト_管理者ユーザ, 2022/05/27 11:44

- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。項目をドラッグ & ドロップで任意の場所に配置します。
- 5) 「保存」ボタンをクリックします。
- ※System Controlレイアウトの配置例

設定 ホーム オブジェクトマネージャ

検索 カスタムメタデータ型

カスタムコード
カスタムメタデータ型

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定 カスタムメタデータ型

保存 適用 キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

クイック検索 項目名

項目	クイック検索	項目名	操作
セッション	Completed product...	カスタムメタデータレコード	廃止
空白スペース	Number of days to...	表示パネル	廃止
Account Trans Flc	Stock Allocate Flc	作成者	保護コンポーネント
ARBalanceCalculated	UMWMS Flc	廃止	名前空間プレフィックス

|| 情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

- 表示パネル サンプルテキスト
- カスタムメタデータレコード名 サンプルテキスト
 - UMWMS Flc
 - Account Trans Flc
 - Stock Allocate Flc
- Completed product inventory setting サンプルテキスト
 - Number of days to deploy control order 516
 - ARBalanceCalculated

|| システム情報 (編集ページのみヘッダーを表示)

- 作成者 サンプルテキスト
- 最終更新者 サンプルテキスト

|| カスタムリンク (ヘッダーを表示しない)

3.5. ページレイアウトの割り当て

ページレイアウトを新たに作成しました。

下記表のオブジェクトにページレイアウトを割り当てます。

オブジェクト	ページレイアウト	アプリケーション		
		工程進捗	販売購買	WMS
購買オーダー	Purchase Order Requestレイアウト2	●	●	—

<手順> (例) 生産計画

1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

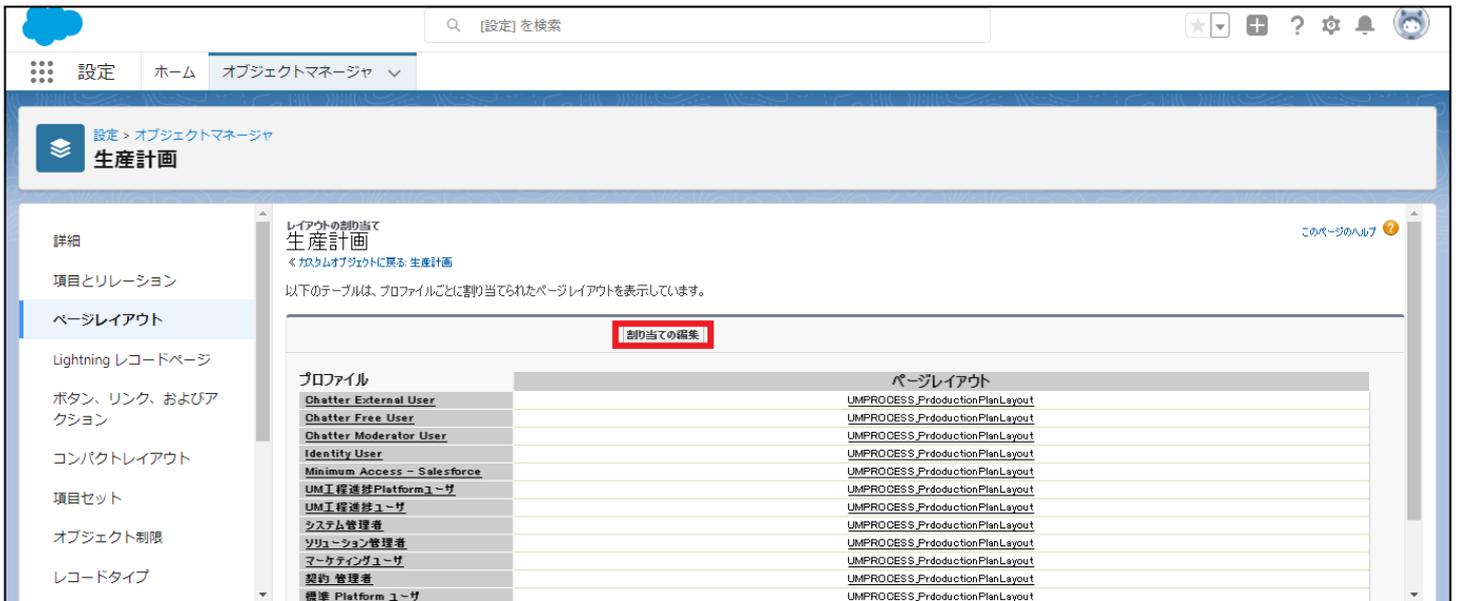
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



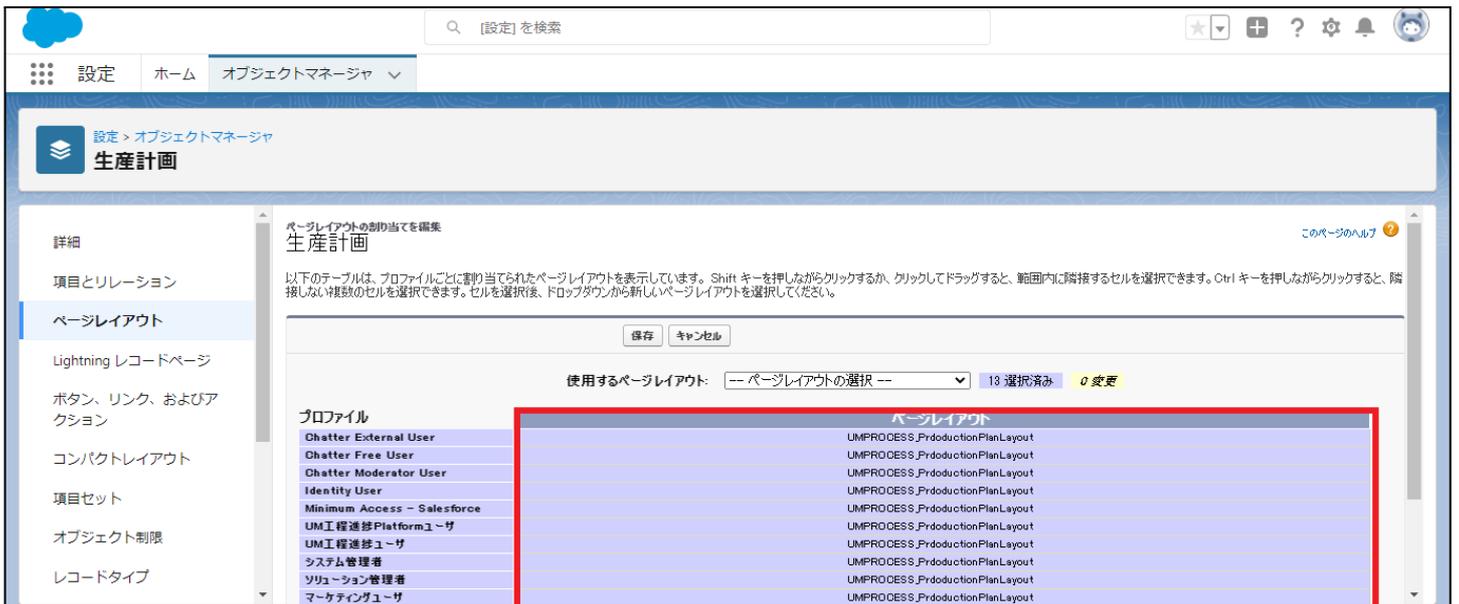
2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。



3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。「割り当ての編集」ボタンをクリックします。



- 4) [ページレイアウトの割り当てを編集] ページが表示されます。割り当てるページレイアウトをクリックして選択します。
※ページレイアウト欄のタイトルをクリックするとすべての行を選択できます。



- 5) 使用するページレイアウトから対象のページレイアウトをクリックして選択し、「保存」ボタンをクリックします。

設定 [設定] を検索

設定 > オブジェクトマネージャ

生産計画

ページレイアウトの割り当てを編集

このページのヘルプ

以下テーブルは、プロフィールごとに割り当てられたページレイアウトを表示しています。Shift キーを押しながらクリックするか、クリックしてドラッグすると、範囲内に隣接するセルを選択できます。Ctrl キーを押しながらクリックすると、隣接しない複数のセルを選択できます。セルを選択後、ドロップダウンから新しいページレイアウトを選択してください。

保存 キャンセル

使用するページレイアウト: UMPROCESS_ProductionPlanLayout 13 選択済み 13 変更

プロフィール	ページレイアウト
Chatter External User	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
Chatter Free User	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
Chatter Moderator User	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
Identity User	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
Minimum Access - Salesforce	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
UM 工程進捗 Platform ユーザ	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
UM 工程進捗 ユーザ	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
システム管理者	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
ソリューション管理者	UMPROCESS_ProductionPlanLayout
マーケティング ユーザ	UMPROCESS_ProductionPlanLayout

3.6. ページレイアウトの項目配置変更

下記表のオブジェクトの項目変更に伴い、割り当て済みページレイアウトに対して項目配置と設定変更をします。

各UM製品のリリースノートにも同様の記載をしております。設定済みの場合は対応不要です。

カスタムLightningレコードページをご利用の場合はLightningレコードページにも追加対応が必要です。

追加項目の反映方法につきましては、「UM共通:システム管理者ユーザーガイド」の「Lightningレコードページの項目追加」をご参照ください。

オブジェクト	ページレイアウト名	変更内容	項目(項目の表示ラベル)	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
入金口座マスタ	UM販売管理 Remitting Masterレイアウト	追加	口座番号(AccountNo)	—	●	—
		追加	優先順位(Priority)	—	●	—
在庫情報ヘッダ	Stock Information Headerレイアウト	削除	不良品数(Total Defective Product)	●	—	—
在庫情報明細	Stock Information Detailレイアウト	削除	不良品数(Total Defective Product)	●	—	—
製造実績	製造実績レイアウト	削除	品目名称(Item Name)	●	—	—
発注	UM販売管理 Purchase Orderレイアウト	追加	納入先(Delivery Cust)	—	●	—
決済方法	Settlement Method Layout	必須化する	処理区分(Process Type)	—	●	●
仕入	UM販売管理 Purchaseレイアウト	追加	納入場所区分(Delivery Place Division)	—	●	—
入金	UM販売管理 Receiptレイアウト	追加	入金金額(Receipt Amount) ※同名の項目が2つありますのでご注意ください 「名前: snps_um_ReceiptAmount2」を配置	—	●	—

<手順> (例)品目マスタ

1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

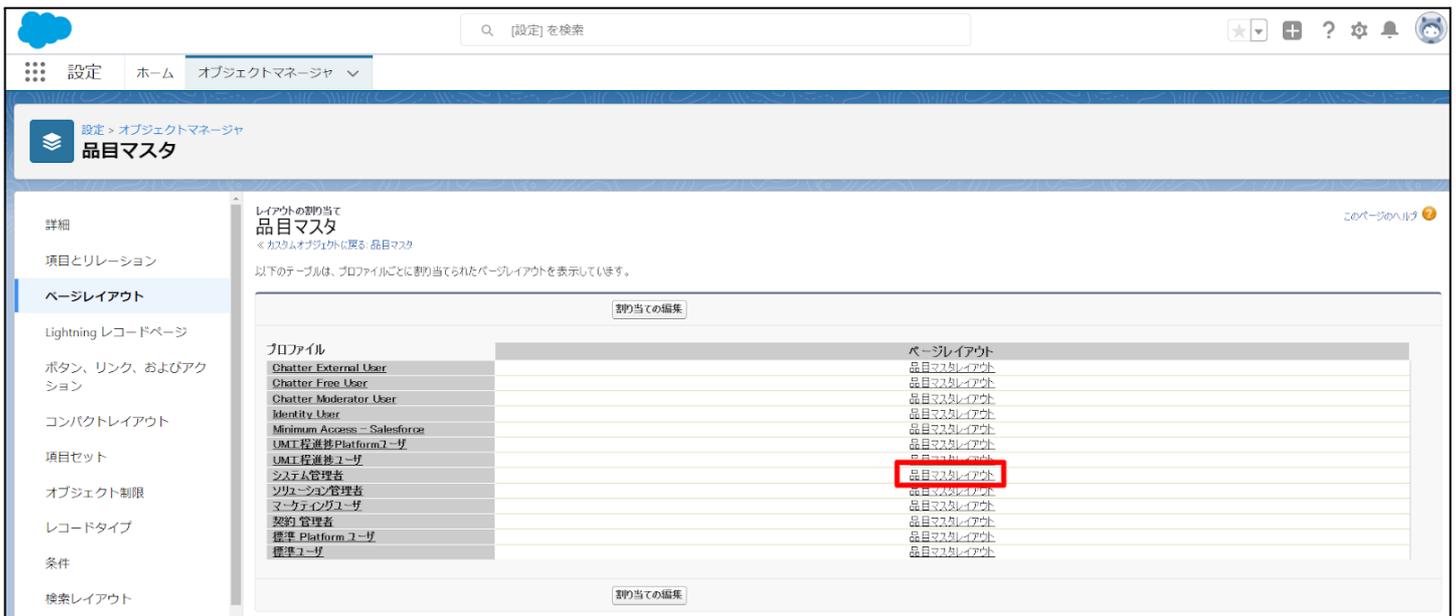
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



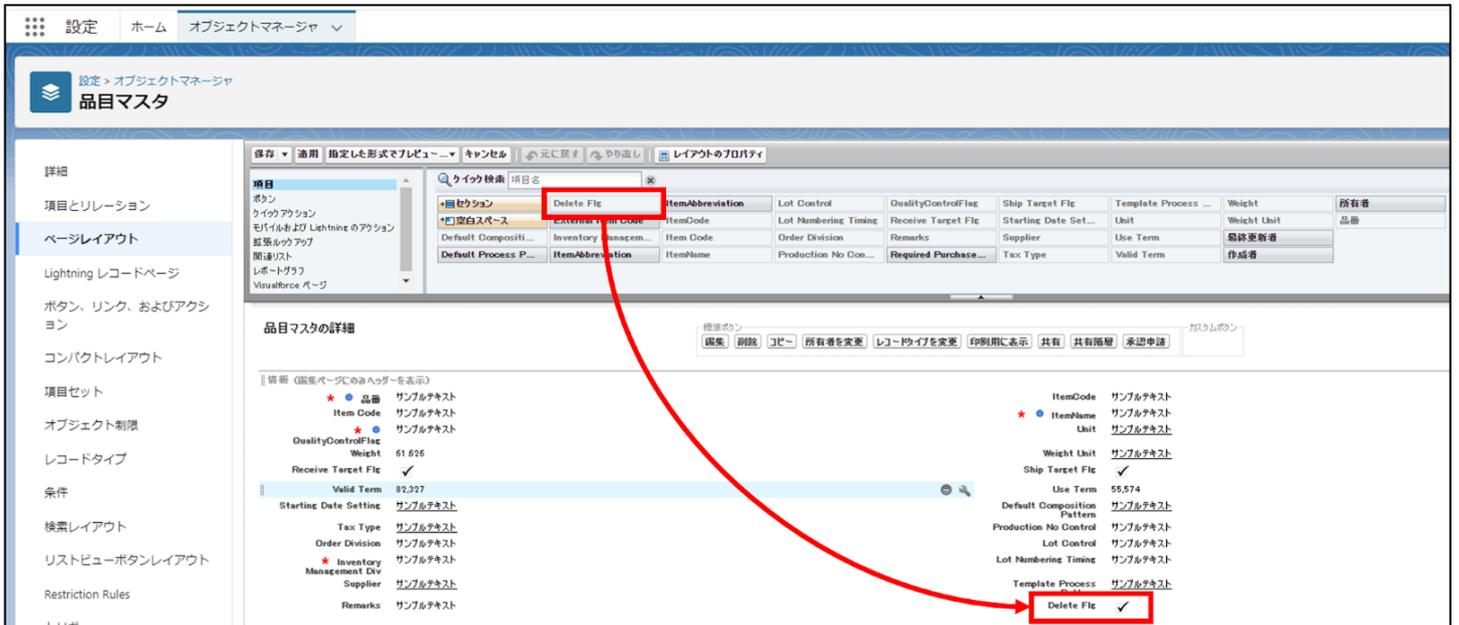
2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウトの割り当て」ボタンをクリックします。



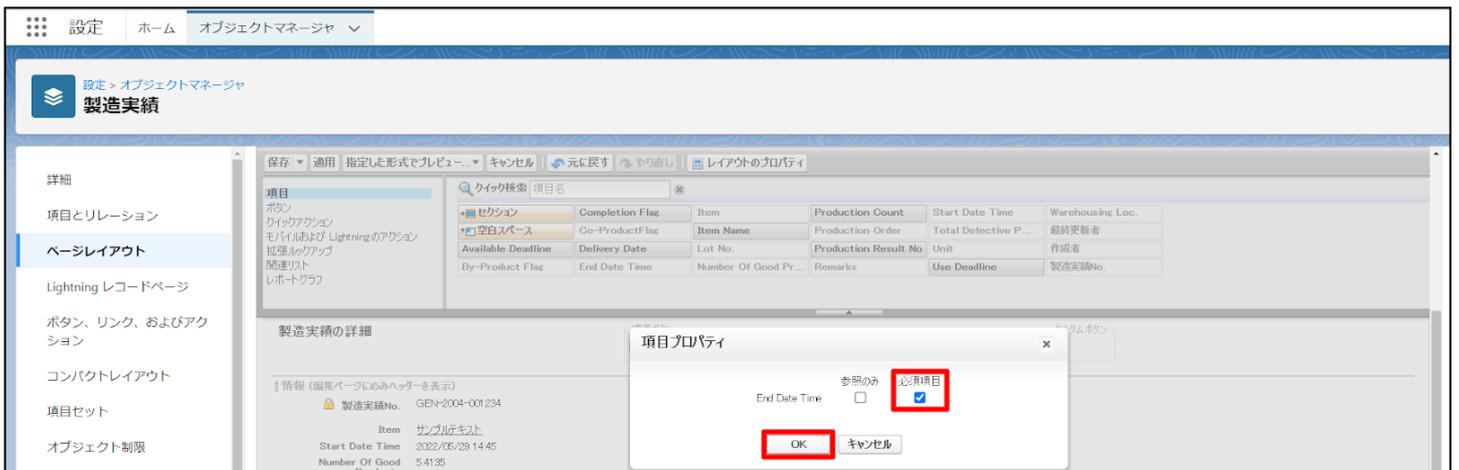
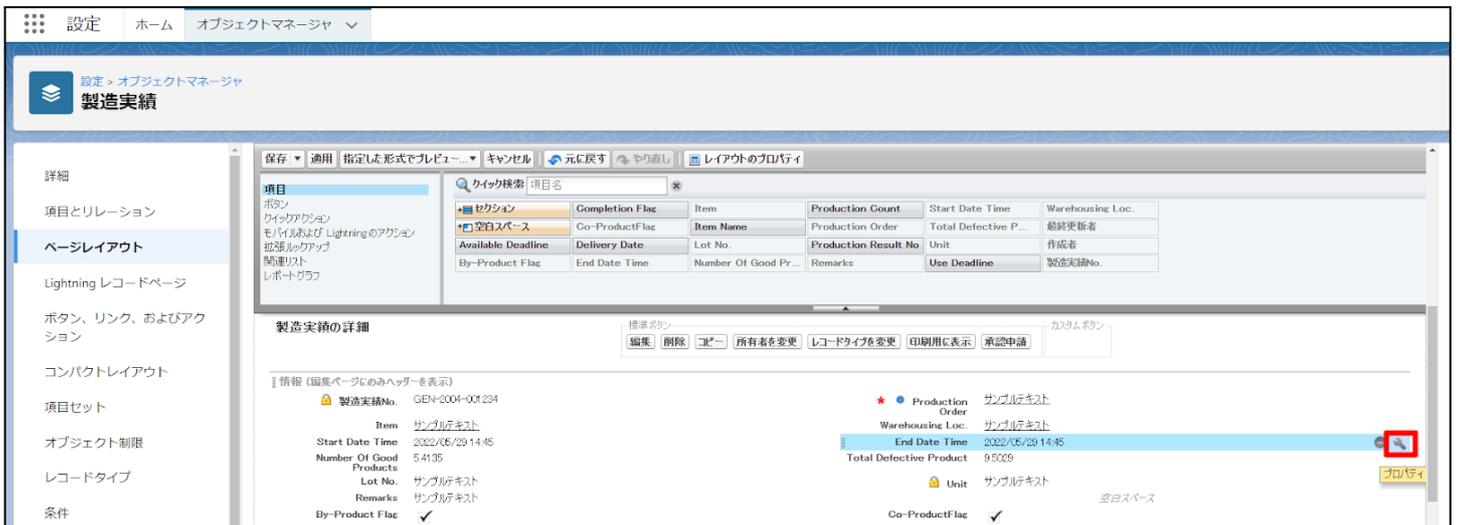
3) [レイアウトの割り当て] ページが表示されます。[ページレイアウト] 欄の対象のページレイアウトをクリックします。
※ページレイアウトが複数ある場合はそれぞれ設定が必要です。



- 1) ページレイアウト個別のページが表示されます。追加する項目をドラッグ&ドロップで任意の場所に配置します。必須化／解除する項目のプロパティを開き、必須フラグをON/OFFにします。
※項目の配置例



※項目を必須項目へ変更例(例) 製造実績の終了時刻を必須項目にする



※セクション追加例(例) 管理項目マスタに雛形情報セクションを追加する

管理項目マスタ

項目

項目	Achievement Candi...	Correct Value	End Date	Free Formula	Measurement	Process	Repeat Interval	Standard Numt
ボタン	Aspect Control	Cycle	Enter Result	Implementation Date	Method	Record (URL)	Resource	Standard Qtd.
クイックアクション	Ditation Standard...	Day	Execution Time	Implementation Month	Order	Record Label	Responsibility	Standard Unit
モバイルおよび Lightning のアクション	Abnormal Handling...	Correct Value	Default Resource	Formula	Management Classi...	Planned Cycle	Remarks	Standard Control
拡張ルックアップ								Standard Value
関連リスト								
レポートグラフ								

Record Label: サンプルテキスト
Abnormal Handling: サンプルテキスト
Standard Qtd. & Ref.: サンプルテキスト

Record (URL): http://www.salesforce.com/p
Abnormal Handling (URL): http://www.salesforce.com/p
Ditation Standard / Related Document: http://www.salesforce.com/p

スケジュール設定

Validity:
Timing: サンプルテキスト
Start Date: 2022/06/28
Implementation Month: サンプルテキスト
Implementation Date: サンプルテキスト

Planned Cycle: サンプルテキスト
End Date: 2022/06/28
Day: サンプルテキスト
Execution Time: サンプルテキスト

システム情報 (編集ページのみヘッダーを表示)
作成者: サンプルテキスト
最終更新者: サンプルテキスト

管理項目マスタ

項目

項目	Achievement Candi...	Correct Value	End Date	Free Formula	Measurement	Process	Repeat Interval	Standard Numt
ボタン	Aspect Control	Cycle	Enter Result	Implementation Date	Method	Record (URL)	Resource	Standard Qtd.
クイックアクション	Ditation Standard...	Day	Execution Time	Implementation Month	Order	Record Label	Responsibility	Standard Unit
モバイルおよび Lightning のアクション	Abnormal Handling...	Correct Value	Default Resource	Formula	Management Classi...	Planned Cycle	Remarks	Standard Control
拡張ルックアップ								Standard Value
関連リスト								
レポートグラフ								

Record Label: サンプルテキスト
Abnormal Handling: サンプルテキスト
Standard Qtd. & Ref.: サンプルテキスト

Record (URL): http://www.salesforce.com/p
Abnormal Handling (URL): http://www.salesforce.com/p
Ditation Standard / Related Document: http://www.salesforce.com/p

スケジュール設定

Validity:
Timing: サンプルテキスト
Start Date: 2022/06/28
Implementation Month: サンプルテキスト
Implementation Date: サンプルテキスト

システム情報 (編集ページのみヘッダーを表示)
作成者: サンプルテキスト

検索レイアウト

モバイルカード (Salesforce モバイルのみ)

ここで拡張ルックアップとモバイル対応の Visualforce ページをドラッグして、それらをモバイル

関連リスト

管理オーダー

管理オーダー-No.
サンプルテキスト

セクションプロパティ

セクション名: 雛形情報
セクションヘッダーの表示位置: 詳細ページ 編集ページ

レイアウト: 1-列 2-列

キーの順序: 左から右へ 上から下へ

OK キャンセル

4) 「保存」ボタンをクリックします。

The screenshot shows a web application interface for 'Item Master' (品目マスタ) settings. The top navigation bar includes '設定' (Settings), 'ホーム' (Home), and 'オブジェクトマネージャ' (Object Manager). The main content area is titled '品目マスタ' and features a '保存' (Save) button. Below the button is a table of settings for 'Inventory Management'.

項目	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
ボタン	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
クイックアクション	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
モバイルおよび Lightning のアクション	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
拡張ルックアップ	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
関連リスト	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
レポートグラフ	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者
Visualforce ページ	Item Code	Order Division	Ship Target Flg	Use Term	所有者

Additional settings listed below the table include: QualityControlFlag, Unit, Inventory Management Div, Valid Term (95,763), Starting Date Setting, Remarks, Order Division, Default Process Pattern, Default Composition Pattern, and Lot Numbering Timing.

3.7. ページレイアウトのアクション変更

下記表のオブジェクトに対して、アクションを設定します。
レコード詳細ページ等で表示されるボタンが変更されます。

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	項目	アプリケーション		
				工程進捗	販売購買	WMS
購買オーダー	Purchase Order Requestレイアウト2 ※UM販売購買をインストールしていない場合は設定不要	配置	新規購買見積 (snps_um__UM_NewPurchaseEstimate) コピー(snps_um__SlipCopy) ※その他の項目は配置しない ※コピーはボタンが2つあるので注意	●	●	—

<手順> (例) 受注生産

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。



- 3) Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションの「上書きしてカスタマイズ」(レンチのアイコン)をクリックします。

Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

このセクションのアクションは、Salesforce により定義済みです。定義済みアクションを上書きすれば、このレイアウトを使用する Lightning Experience およびモバイルアプリケーションページのカスタマイズされたアクションリストを設定できます。[Salesforce Classic パブリッシャーのクイックアクション] セクションでアクションをカスタマイズし、レイアウトを保存した場合、クリックして上書きすると、このセクションでそのセットのアクションがデフォルトにより継承されます。

- 4) ページレイアウト個別のページが表示されます。モバイルおよびLightningのアクションから項目をドラッグ & ドロップし、Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクションセクション内の任意の場所に配置します。

※受注生産の配置例

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

クイック検索: モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

Salesforce モバイルおよび Lightning Experience のアクション

編集 削除 新規行動 新規ToDo 活動の記録 投稿 ファイル

受注生産の詳細

標準ボタン: 編集 削除 コピー 所有者を変更 レコードタイプを変更 印刷用に表示 共有 共有階層 承認申請

カスタムボタン

- 5) 「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
受注生産

保存 適用 指定した形式でプレビュー... キャンセル 元に戻す やり直し レイアウトのプロパティ

クイック検索: モバイルアクション名

アンケート	メール	印刷用に表示	共有	所有者を変更	新規グループ	新規行動
コピー	モバイルスマートアクション	活動の記録	共有階層	承認申請	新規ケース	新規行動
ファイル	リンク	活動の記録	削除	新規ToDo	新規メモ	新規取引先
メール	レコードタイプを変更	感謝	質問	新規ToDo	新規リード	新規取引先

現在、このセクションのアクションは、グローバルパブリッシャーレイアウトから継承されます。グローバルパブリッシャーレイアウトを上書きすれば、このレイアウトを使用するページのパブリッシャー向けにカスタマイズされたアクションリストを設定できます。

3.8. ページレイアウトの関連リスト配置変更

下記表の参照関係を持つオブジェクトに対して、関連リストの配置を変更します。
各オブジェクトの関連リストで参照関係のオブジェクトの値を確認できるようになります

オブジェクト	ページレイアウト	変更内容	関連リスト	表示項目 ※推奨	アプリケーション		
					工程進捗	販売購買	WMS
品目マスタ	品目マスタレイアウト	削除	品目単価	—	●	●	●
		追加	単価	単価マスタ 単価 単価区分 通貨	●	●	●
		追加	安全在庫マスタ	安全在庫No. 在庫場所 安全在庫数	●	●	●
入金	UM販売管理 Receiptレイアウト	削除	入金	—	—	●	—
		追加	前受金	前受金No. 入金日 回収先 入金金額	—	●	—
		追加	受取手形	受取手形 受取日 営業手形区分 手形区分 金額	—	●	—
		追加	債権期日決済	債権期日決済 計上日 金額	—	●	—
		追加	債権消込	債権消込No. 消込日 請求先 入金金額合計	—	●	—

<手順> (例)カレンダーヘッダマスタ

1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。

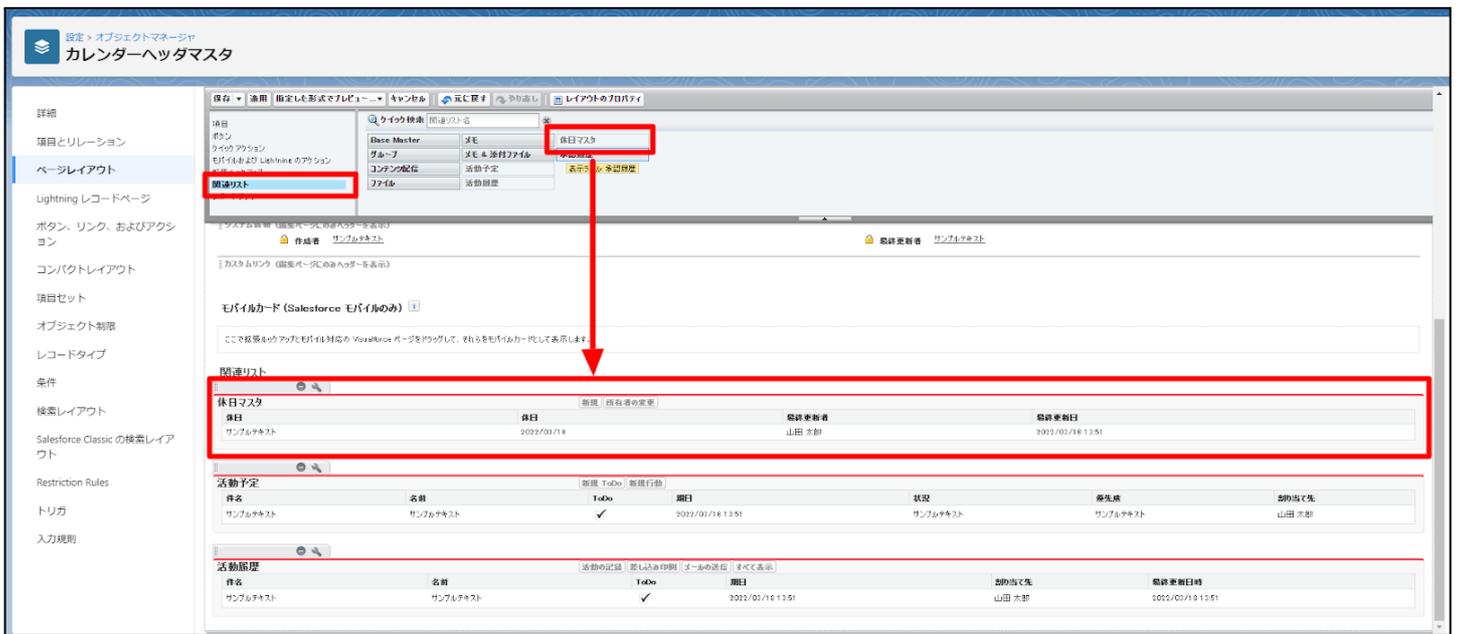
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つけられます。



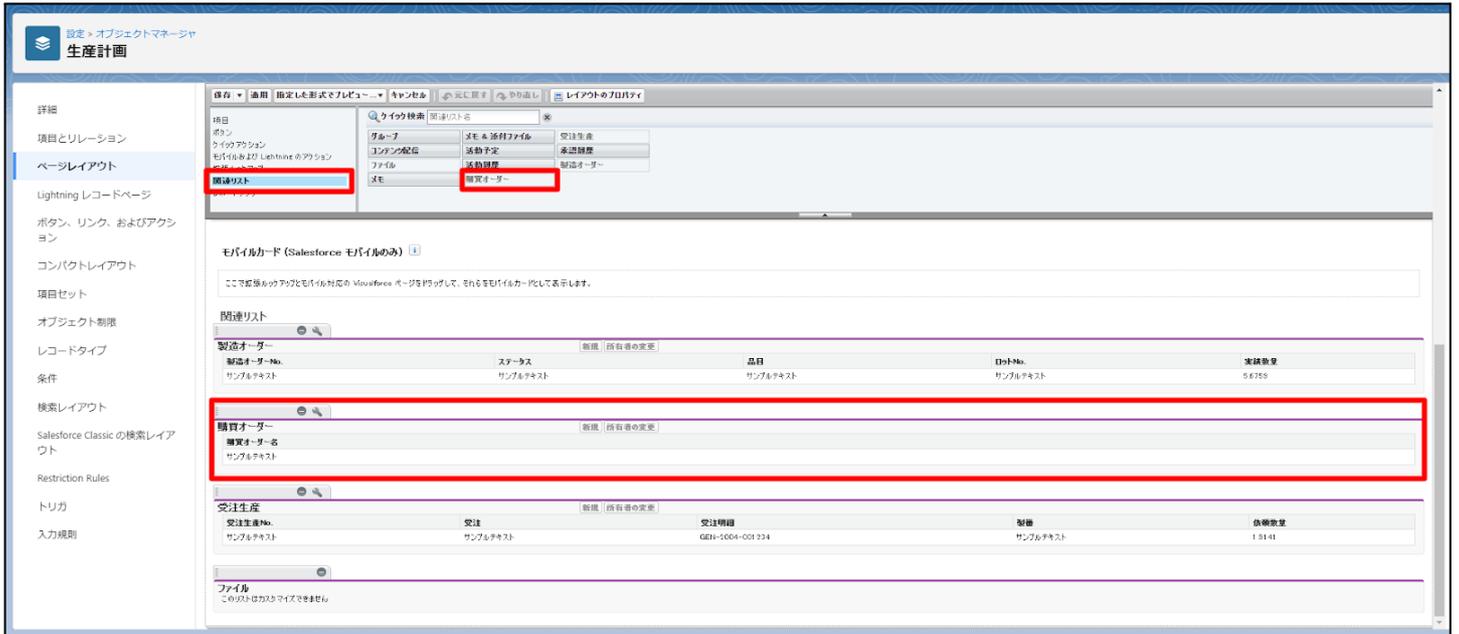
2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「ページレイアウト」をクリックし、[ページレイアウト] ページの「ページレイアウト」から該当のページレイアウトを選択します。



3) ページレイアウト個別のページが表示されます。関連リストをドラッグ & ドロップで関連リストセクション内の任意の場所に配置します。
※カレンダーヘッダマスタの配置例



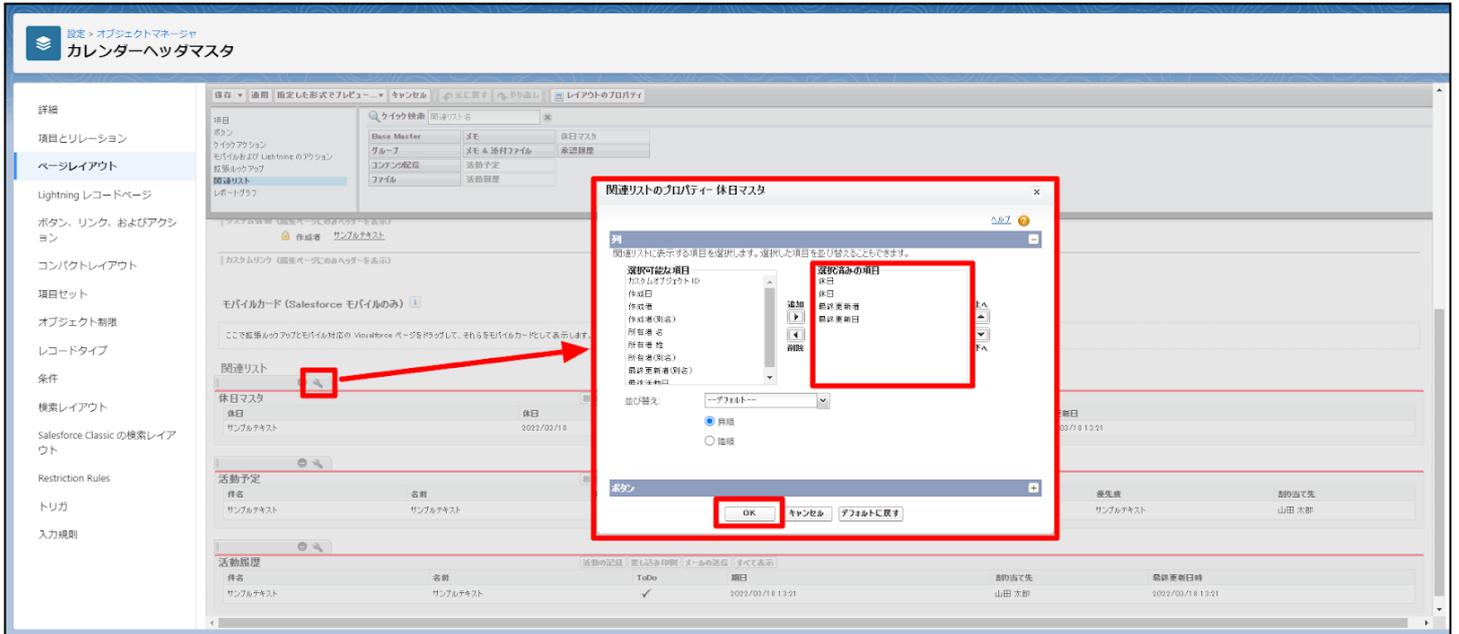
※生産計画の配置例



※関連リストを削除する際は、削除アイコンを選択します。



- 4) 配置した関連リストの「レンチ」アイコンをクリックして[関連リストのプロパティ]を開き、[選択済みの項目]に任意の表示項目を並べ、「OK」ボタンをクリックします。



5) 「保存」ボタンをクリックします。



3.9. オブジェクトの選択リスト項目の変更

下記表のオブジェクトの選択リスト項目の選択リスト値を編集します。

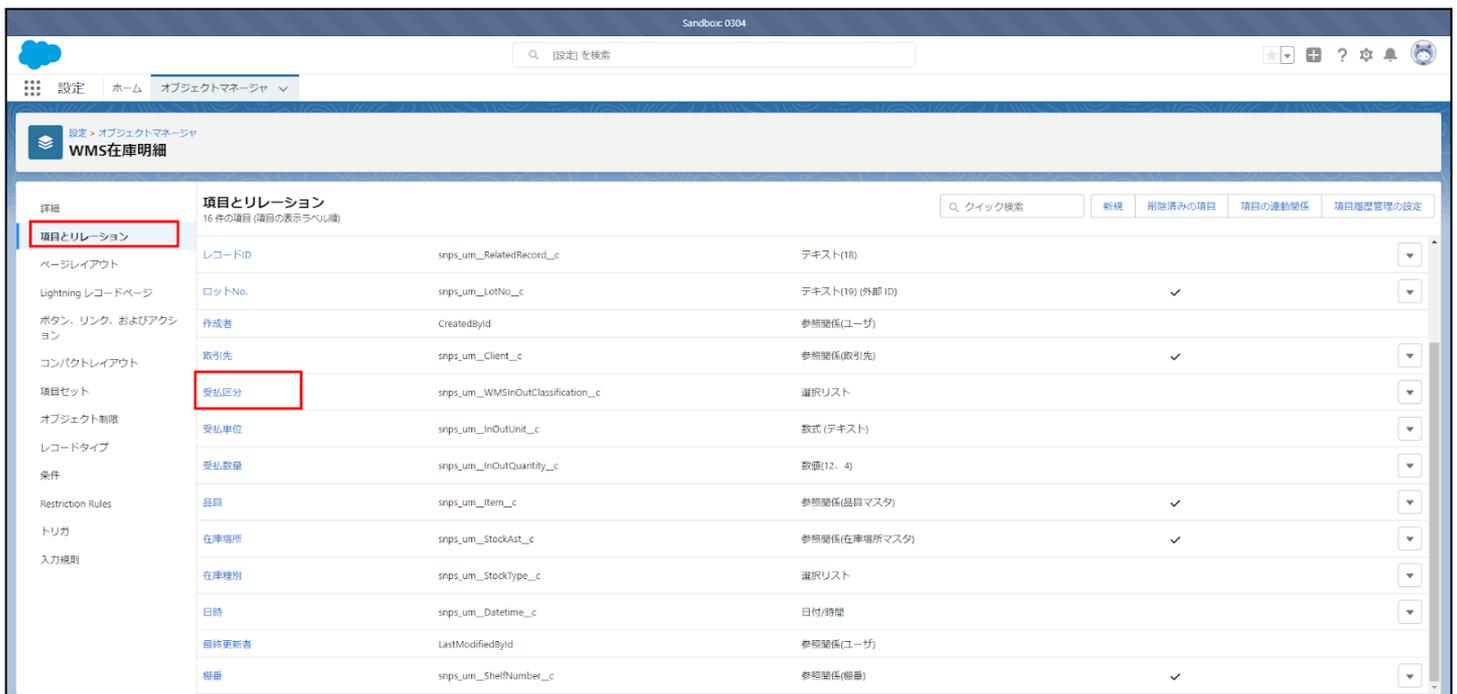
オブジェクト	選択リスト	選択リスト値	変更内容	API 参照名
購買オーダー	購買オーダーステータス	Unconfirmed	項目変更 ※UM販売購買のリリースノートに記載していた内容のため、設定がされていないお客様のみ	unConfirmed→Unconfirmed ※unConfirmed,Unconfirmedが存在しない場合はUnconfirmedの追加をお願いします。

<手順> (例)WMS在庫明細の受払区分の項目を変更

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。
※ クイック検索 ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



- 2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。「項目とリレーション」をクリックし、[項目とリレーション] ページから対象の選択リスト項目をクリックします。



- 3) 対象の選択リスト項目のページが表示されます。[値] セクションの該当の選択リスト値の「編集」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
WMS在庫明細

値

アクション	値	API 参照名	デフォルト	グラフの色	更新者
編集	再入力 無効化	Manufacturing Results	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Work Results	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Work Management Results	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Warehousing Results	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	ChildItem Consumption Actual Result	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Child Item Requirement	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Provide Actual Result	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Ship Out	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Inventory Movement	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Stock Adjustment	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Ship In Planned	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Ship In	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Inventory Checking	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Lot Change	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Picking	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10
編集	再入力 無効化	Shelving	<input type="checkbox"/>	動的に割り当て済み	User_User, 2022/10/19 10:10

- 4) 変更内容に記載の通り修正し、「保存」ボタンをクリックします。

設定 > オブジェクトマネージャ
WMS在庫明細

選択リスト値の編集
受払区分

選択リストの値を入力してください。デフォルト値に設定する場合は、チェックボックスにチェックを入れてください。

表示ラベル

API 参照名

デフォルト マスタリストのデフォルト値に設定する

グラフの色 動的に割り当て済み

保存 キャンセル

3.10. レポートタイプに追加する

下記表のオブジェクトに対してレポートタイプで選択できるように設定します。

オブジェクト	アプリケーション		
	工程 進捗	販売 購買	WMS
前受金	—	●	—
受注生産	—	●	—
債権消込	—	●	—
期日決済科目設定	—	●	—
仕訳実行管理	—	●	—
月次在庫締	—	●	—
支払科目設定	—	●	—
プロパティ設定マスタ	—	●	—
入金科目設定	—	●	—
入金	—	●	—
振込データ内容	—	●	—
振込データ作成履歴明細内訳	—	●	—
振込データ作成履歴明細	—	●	—
振込データ作成履歴	—	●	—
運送業者マスタ	—	—	●

<手順>(例)構成ヘッダマスタ

- 1) 設定メニューより、オブジェクトマネージャ > 対象のオブジェクトをクリックします。※ クイック検索ボックスに対象のオブジェクトを入力すると簡単に見つかります。



2) 対象オブジェクトの詳細ページが表示されます。詳細ページの「編集」ボタンをクリックします。



3) カスタムオブジェクトの編集ページが表示されます。追加の機能セクションの「レポートを許可」チェックボックスをONにし、「保存」ボタンをクリックします。

